

ご挨拶

在オーストリア大使 田中 映男

日本人会創立50周年おめでとうございます。今後も日本とオーストリアとの橋渡し役として、友好・協力関係の増進をお願いしたく、益々のご発展ご活躍を祈念致します。この度は、オーストリアに在住された方からの寄稿を集め記念誌を作成するとお伺いしています。オーストリアの歴史が詰まった本記念誌は、オーストリア在住の方のみならず様々な方々にも楽しんでもらえるのではないかと考えています。



私自身は、昨年11月末に大使として当地に赴任しましたが、実は約30数年前にも若手外交官として2年程オーストリアに在勤していた経験があります。私にとってオーストリアは、初めての海外勤務だったということもあり、これまでに在勤した国の中でも特に感慨深いものがあります。当時オーストリアは、冷戦の真っ直中で、東西対立の最前線でした。当時と比べて今一番感じることは、冷戦が終了しウィーンの街及び人々の明るさがまったく違うということです。もちろん建物自体はほぼ同じですが、自分にとってはまるで別の街のように感じました。

オーストリアは、1995年にEU加盟、最近では2006年前半にEU議長国を務め、現在ではEU加盟国の拡大に伴い、ウィーンはかつてのハプスブルク帝国時代のような中東欧の中心的位置を占めています。また、オーストリア経済は、中東欧を中心としたビジネスで潤い、国民一人辺りGDPはEU加盟国内で第4位という高い水準となっています。

日本とオーストリアの間には、1869年に修好通商航海条約を締結して以来の長い交流の歴史があります。昨今では、日本食のブームが浸透しており寿司もオーストリア人の間でも一般的となっている他、若い世代では、マンガ、アニメ、TVゲーム等の日本のポップカルチャーを楽しんでいます。また、文化だけではなく日本とオーストリアは地球温暖化や中南東欧の民主化・安定化において共通の価値観を有する重要なパートナーとなっています。

また、2009年は、外交関係開始から140周年に当たる節目の年であることから、日本とオーストリア両政府は、「日本オーストリア交流年2009」として、文化、経済等に関するイベントを通じて両国間の相互理解や交流を更に深め、発展させていくこととしています。

最後になりますが、今後も日本とオーストリアとの橋渡し役として、友好・協力関係の増進をお願いしたく、益々のご発展ご活躍を祈念致します。

<田中 映男 (たなか あきお) >

1971年外務省入省、74年から76年オーストリア在勤。

2004年9月から2007年9月ナイジェリア大使。

2007年11月よりオーストリア大使。